

## ファイトクラブ

監督：デヴィッド・フィンチャー

Report by 参加者 Y.O (女優)

### ログライン

一見は暴力的で、今までの社会的なモラル常識の破壊が手段として描かれているが、社会的なステータスではなく、無条件で愛される人間の尊さ、生きている価値を求めている話。主人公が自分の二面性に揺れながらも、最後には自分を持ち、愛を知る自分へと成長する。

### 物理的な旅・葛藤 EXTERNAL JOURNEY ▪ CONFLICT

物に執着せず社会を気にせず、男らしい自信を得てゆくタイラーとの生活＝無意識の二面性と向き合う旅。本来の主人公が持つやさしさや、物への執着、社会的なモラルとが葛藤をする

### 心理的な旅・葛藤 INTERNAL JOURNEY ▪ CONFLICT

本来は人との深いかわりを求めているはずなのに、かかわるのが怖く、タイラーの部分の強さでしかかわれない。主人公のままでは勇気を持ってない。でも根本は、父親に愛されなかったので、誰かに愛されたい

### 第一幕

#### ・問題意識

不眠症を治すためにがん患者の会などに参加する、ボブとの抱擁は母親のいない主人公に、安らぎ、命の根本を連想させたのではないか。よりよい物を揃えて、社会的ステータスにとられ、そこに安心と、自分の価値を求める。事故で死んでしまえばいいと、生きている意味を感じていない。

#### ・コール

マーラが現れるとイライラ＝不眠症になる、タイラーの活動期間が増え、どんどんタイラーを作り上げる。タイラーの存在を暗示させる またのちに主人公が気づく愛の暗示。

### プロットポイント1

#### ・第一関門

タイラーとの出会い 自分自身の中のタイラーと初めて直面する

#### ・物理的旅の始まり

### 第二幕

#### ・葛藤と危険度

すぐさま火事になり、自分の中のタイラーがより必要になる。タイラーとの生活とファイトクラブ。社会では弱いものもファイトでは強くなれる、価値を感じる、物への執着もありながら、どんどんタイラーの影響を受け、強いあこがれを抱く。

#### ・主人公にとっての葛藤と危険度は？

### ミッドポイント

#### ・最大の試練

がん患者の会合に参加していないのかとマーラから電話がかかってくるころ、そこからタイラーと関係が始まる

### 第二幕 つづき

#### ・葛藤と危険度UP

本当はマーラと素直にかかわるべきなのに、ファイトクラブやタイラーのことをマーラに言えず制約がかかっているため、マーラとすれ違う。タイラーとマーラが深く結ばれるたびに、物語が進むたびに、主人公とのすれ違う差は大きくなる。マーラに対する愛の火種が生まれてくるが、主人公のままではかかわるのが怖いのでやはりタイラーが必要だった

- ・ Complication 社会にケンカを売るファイトクラブ、仲間のはずだったのにいつの間にか軍隊になっている。計画のことも知らされず、疎外感を感じるようになる。事件性の大きさに主人公のやさしさや社会の一般的なモラルと葛藤が大きくなる。マーラとのすれ違いはさらに深まる。

## プロットポイント2

- ・ 最大の関門（恐怖や報酬）  
ボブ（かかわり、母親の象徴）の死。組織の中ではボブという個人が尊重されていない。これでは否定してきた今までの社会と変わらない、もとは愛、人とのかかわりを求めているから、ついにタイラーに疑問を覚える。彼を探そうとする

## 第三幕

- ・ 敗北  
肝心のタイラーが、自分自身であるときづく。自分の矛盾。そして自分がマーラを傷つけたことを知る。マーラの命が危ないことを知ると彼女を逃がそうとし、自分の中のタイラーこそが敵になる。
- ・ 後退  
警察に自首する→否定してきた社会に任せようとする、
- ・ カムバック  
殺されそうになり、もう計画は逃げられないことを知る、自分に今できることをするしかないもう一度再チャレンジ。
- ・ クライマックス  
自殺 タイラーとの対決、マーラを何とか助けたいタイラーを倒すために、自ら命を絶つという選択をとる、恐怖を乗り越え打ち勝った 勇気、強さを得た主人公。  
**そもそもタイラーはなぜ最後ビルにマーラを殺さずに連れてきたのか、という問題**  
主人公の『人は愛する人を傷つける、傷つけるから愛せる』というセリフがあったがマーラを愛したタイラーもいたはずであり。マーラを自分の手で傷つけたい、殺したいというのがあったのではないだろうか。たまたま主人公がマーラを逃がしたところなので、連れてくることになったのかもしれない。物語の中でも、主人公自身がマーラの大切さを気づき始め、最後マーラへの想いが主人公を強くさせるので、マーラがビルに来ることはとても重要。
- ・ 復活&浄化  
ビルの崩れ落ちるシーン 愛を見つけたので主人公にとってビルの爆発はもう重要ではない。
- ・ 宝を持って帰還  
リターン 『出会ったタイミングが悪かった』→この後の新しい日常を予感。

# ACTING GYM - 演技のための脚本構成

SCREENWRITING RESEARCH

2018/8/7

TOKYO  
CINEMA  
UNION

## 用語など

※FS / FORESHADOWING

前兆・予知